

エコチル調査でわかってきたこと

エコチル★
ふくしま版

第2号

今回は、エコチル調査へのご協力により得られた研究結果から、今後、医療現場での活用を期待されるデータについてご紹介します。

エコチル調査データを用いて作成した日本人向けの「妊娠中の体重増加曲線」

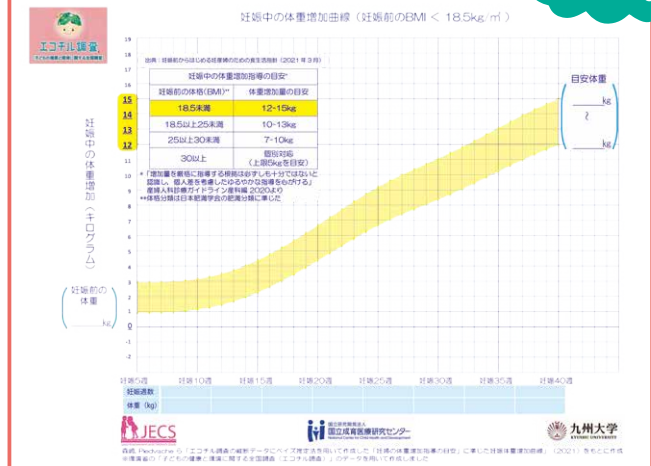
- 妊娠中の体重増加量を望ましい範囲にすることは、妊娠中のお母さまやおなかの中にいるお子さまの健康のために大切です。
- エコチル調査で、その目安となる「**妊娠中の体重増加曲線**」が作成されました。
- **妊娠前の体格※別の妊娠週数ごとの体重増加の範囲の目安**が示されています。
- 今後、妊娠中の体重コントロールの目安（参考）として活用されることが期待されています。

妊娠中、時期ごとの
体重増加量の目安になるから
いいね！

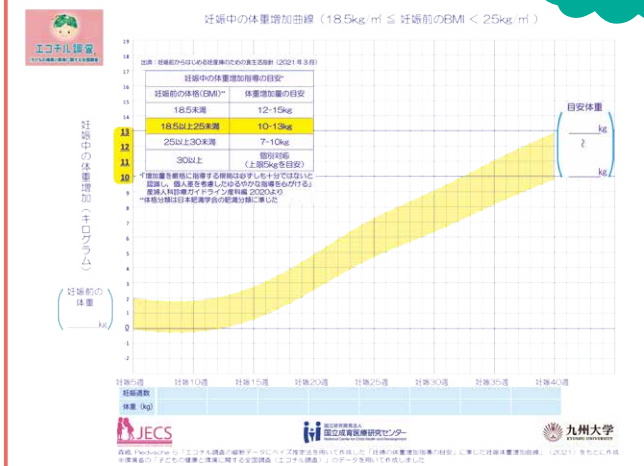


※体格 (Body Mass Index (BMI)) は、身長・体重から計算します。**BMI 計算式**
 体格分類は日本肥満学会の肥満度分類に準じています。 **体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)**

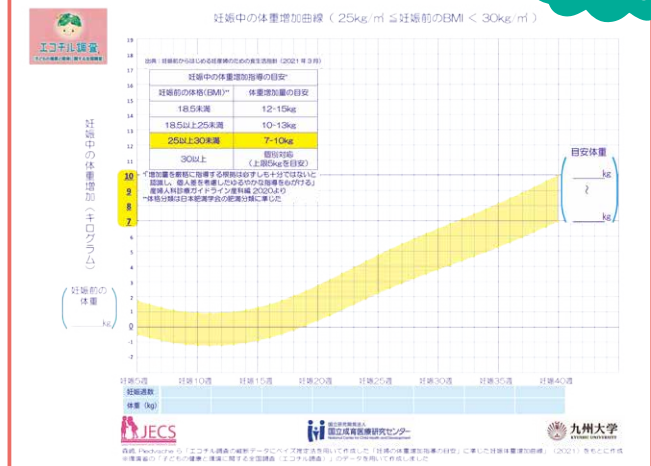
妊娠前の体格 (BMI) 18.5未満 (低体重 (やせ)) 体重増加量の目安 12~15kg



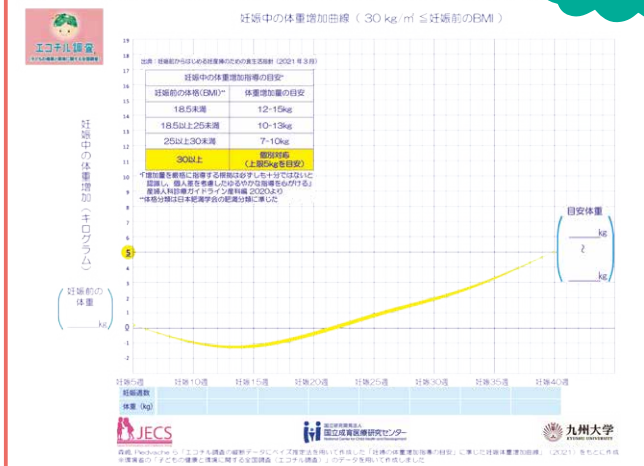
妊娠前の体格 (BMI) 18.5以上25未満 (ふつう) 体重増加量の目安 10~13kg



妊娠前の体格 (BMI) 25以上30未満 (肥満 (1度)) 体重増加量の目安 7~10kg



妊娠前の体格 (BMI) 30以上 (肥満 (2度)) 個別対応 (上限5kgまでが目安)



出典 Morisaki et al. J Epidemiol, Aug 28, 2021 (Online ahead of print)
 国立成育医療研究センターホームページ プレスリリース
<https://www.ncchd.go.jp/press/2021/210928.html>



◀この論文の紹介や体重曲線のグラフが掲載されています。

妊娠中からのご協力により
たくさんのことが
わかってきました。
ありがとうございます！



お母さんの妊娠中の過度な体重増加は、妊娠高血圧症候群や妊娠糖尿病などのリスクになります。
 その逆に、体重があまり増えないと子どもの発達などにも影響します。
 このグラフを目安に妊娠中の食生活に気を付けましょう！



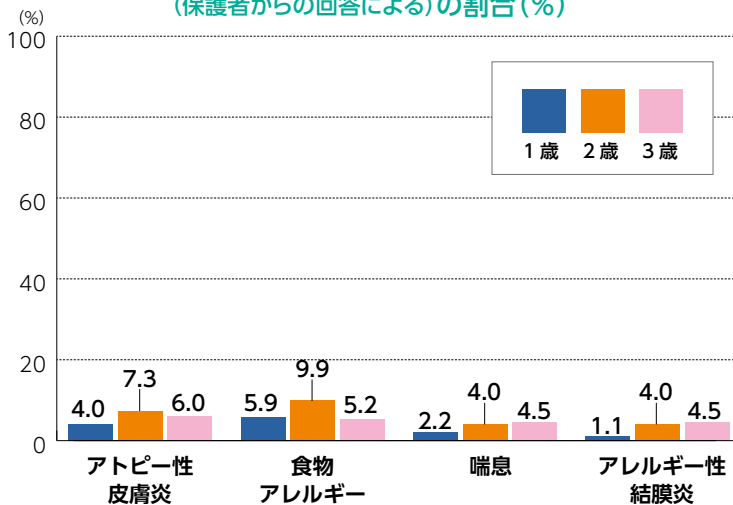
西郡秀和

福島県立医科大学
 ふくしま子ども・女性医療
 支援センター
 発達環境医学分野 教授
 エコチル調査福島ユニット
 センター 副センター長

■ 妊娠中の体重増加については、妊婦健診時などにかかりつけ医、医療従事者へご相談ください。

エコチル調査データからわかった 3歳までのお子さまのアレルギー症状・疾患の実態と推移

医師から診断されたアレルギー疾患
(保護者からの回答による)の割合(%)



※グラフは、論文本文および図1をもとに福島ユニットセンターが作成

出典 Yamamoto-Hanada et al. World Allergy Organization Journal, 13:100479, 2020
国立成育医療研究センターホームページ プレスリリース 2020
<https://www.ncchd.go.jp/press/2020/20201119.html>



■ この研究で得られた結果は、日本人の子どもにおけるアレルギーに関する状況として、「食物アレルギー診療ガイドライン2021(日本小児アレルギー学会)」など医療機関で活用されている診療ガイドラインに引用されました。

「アレルギーポータル」で エコチル調査が紹介



▲アレルギーポータル
ホームページ

- アレルギーに関する総合的な情報が掲載されているポータルサイトです。
- 日本アレルギー学会が運営しています(厚生労働省補助事業)。
- わが国の調査研究の1つとしてエコチル調査を紹介しています。



◀この論文の紹介が掲載されています。

第11回エコチル調査シンポジウム(2022年2月20日開催)動画が YouTube 環境省公式チャンネルで視聴できます

講演 1

エコチル調査研究成果紹介

「妊娠中の体重増加曲線」を発表した森崎菜穂先生の説明もあります。

講演 2

未来を生きる子どもたちの現状と課題 ～エコチル調査から考える～

「尾木ママ」こと教育評論家 尾木直樹先生のご講演です。

パネルディスカッション

私たちの健康と環境

—エコチル調査によって

子どもたちの未来がどのように変わるの?—

教育評論家 尾木直樹先生、産婦人科医師 宋美玄先生と一緒にこれからのエコチル調査をテーマに討論しています。



講演2: 尾木先生から福島のみなさまへのメッセージがあります(28分15秒から)。



◀環境省
エコチル調査
ホームページ

みなさまのご協力から得られた研究結果が、医療現場に活用されるようになり、子どもたちがより健やかに成長できる環境、安心して子育てできる環境に一步步近づいています。

これからも、調査へのご協力をよろしくお願いします。



橋本浩一

福島県立医科大学
エコチル調査福島ユニットセンター
センター長 特任教授



エコチル調査の研究結果は、
こちらからもご覧になれます

◀環境省エコチル調査ホームページ
成果発表一覧



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

次回のテーマ
募集中

アンケートご協力をお願い



今回の紙面はいかがでしたか?
次の紙面づくりのため、参加者のみなさまからのご意見をぜひお聞かせください。回答所要時間約5分です。

■お問い合わせ先 エコチル調査福島ユニットセンター福島本部事務所
TEL: 024-547-1449 平日 9:00-17:00 (土日祝除く)

■制作/発行 福島県立医科大学 エコチル調査福島ユニットセンター
〒960-1295 福島市光が丘1番地